

進路指導だより

令和2年5月12日



Kirishima High School
鹿児島県立霧島高等学校



ゴールデンウィークをはさんでございましたが、長い休校期間を終えて久しぶりに生徒たちの元気な声が学校に戻ってきました。新型コロナウイルスの影響はまだまだ大きいですが、暦と気候の変化を感じながら、日々の生活リズムや学習習慣を整えるようにしてください。

今回は

高等教育の修学支援新制度

について紹介します。

文部科学省では、しっかりとした進路への意識や進学意欲があれば、家庭の経済状況に関わらず、大学、短期大学、高等専門学校、専門学校に進学できるチャンスを確認できるよう、令和2年4月から高等教育の修学支援新制度を始めました。

- (1) 支援対象となる学校種：大学・短期大学・高等専門学校・専門学校
- (2) 支援内容：① 授業料等減免制度の創設 ② 給付型奨学金の支給の拡充
- (3) 支援対象となる学生：住民税非課税世帯 及び それに準ずる世帯の学生

○授業料等減免：以下の上限額まで授業料等の減免を実施

(授業料等減免の上限額(年額) (住民税非課税世帯))

	国公立		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	約28万円	約54万円	約26万円	約70万円
短期大学	約17万円	約39万円	約25万円	約62万円
高等専門学校	約8万円	約23万円	約13万円	約70万円
専門学校	約7万円	約17万円	約16万円	約59万円

○給付型奨学金

- ① 日本学生支援機構が各学生に支給
- ② 学業に専念するため、学生生活を送るのに必要な学生生活費を賄えるよう措置

(給付額(年額) (住民税非課税世帯))

国公立 大学・短期大学・専門学校	自宅生	約35万円	自宅外生	約80万円
国公立 高等専門学校	自宅生	約21万円	自宅外生	約41万円
私立 大学・短期大学・専門学校	自宅生	約46万円	自宅外生	約41万円
私立 高等専門学校	自宅生	約32万円	自宅外生	約41万円

裏面に続く

○学業成績・学修意欲に係る要件

- ① 支援措置の目的は、支援を受けた学生がしっかり学んだ上で、社会で自立し、活躍できるようになること。進学前の明確な進路意識と強い学びの意欲や進学後の十分な学修状況をしっかりと見極めた上で学生に支援を行う。
- ② 高等学校在学時の成績だけで否定的な判断をせず、高校等が、レポートの提出や面談等により本人の学修意欲や進学目的等を確認する。
- ③ 進学後の学修状況について厳しい要件を課し、これに満たない場合は支援を打ち切る。

おおよその制度内容を紹介しましたが、他にも要件等があります。詳しく知りたい生徒は、進路室に聞きにきてください。

本校でも例年20～25％程度であった進学率が34％に上昇しました。

どのくらいの収入の世帯が対象となるか、どのくらいの給付型奨学金が受けられるかは、日本学生支援機構のホームページでシミュレーションすることができます。